

みずほCustomer Desk Report 2019/02/22 号 (As of 2019/02/21)

国際為替部 為替営業第二チーム

[昨日の市況概要]

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	110.70 AUD/USD
TKY 9:00AM	110.75	1.1347	125.66	1.3043	0.7171
SYD-NY High	110.85	1.1367	125.85	1.3095	0.7207
SYD-NY Low	110.56	1.1317	125.33	1.3026	0.7070
NY 5:00 PM	110.72	1.1333	125.47	1.3037	0.7088
NY DOW	25,850.63	▲ 103.81	日本2年債	-0.1800	0.00bp
NASDAQ	7,459.71	▲ 29.36	日本10年債	-0.0400	0.00bp
S&P	2,774.88	▲ 9.82	米国2年債	2.5287	2.80bp
日経平均	21,464.23	32.74	米国5年債	2.5126	4.23bp
TOPIX	1,613.50	0.03	米国10年債	2.6941	4.67bp
シカゴ日経先物	21,360.00	▲ 40.00	独10年債	0.1260	3.00bp
ロンドンFT	7,167.39	▲ 61.23	英10年債	1.1995	2.10bp
DAX	11,423.28	21.31	豪10年債	2.0730	▲ 2.50bp
ハンセン指数	28,629.92	115.87	USDJPY 1M Vol	5.73	0.05%
上海総合	2,751.80	▲ 9.42	USDJPY 3M Vol	6.40	▲ 0.05%
NY金	1,327.80	▲ 20.10	USDJPY 6M Vol	7.00	▲ 0.07%
WTI	56.96	▲ 0.20	USDJPY 1M 25RR	-0.90	Yen Call Over
CRB指数	183.41	0.14	EURJPY 3M Vol	7.10	▲ 0.03%
ドルインデックス	96.61	0.15	EURJPY 6M Vol	7.74	▲ 0.07%

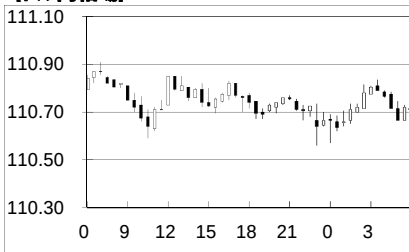
[昨日の指標等]

Date	Time	Event	結果	予想
2月21日	09:30	豪 雇用者数変化/失業率	1月 39.1k/5%	15.0k/5%
	16:00	独 CPI(前月比/前年比)・確報	1月 -0.8%/1.4%	-0.8%/1.4%
	16:45	仏 CPI(前月比/前年比)・確報	1月 -0.4%/1.2%	-0.5%/1.2%
	17:30	独 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)・速報	2月 47.6/55.1/52.7	49.8/52.9/52
	18:00	欧 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)・速報	2月 49.2/52.3/51.4	50.3/51.3/51.1
	22:30	米 新規失業保険申請件数	16-Feb 216k	228k
	22:30	米 耐久財受注(前月比)/同(除く輸送用機器・前月比)・速報	12月 1.2%/0.1%	1.7%/0.3%
	23:45	米 マークイット製造業/サービス業/総合PMI・速報	2月 53.7/56.2/55.8	54.8/54.3/-
2月22日	00:00	米 中古住宅販売件数	1月 4.94m	5.00m

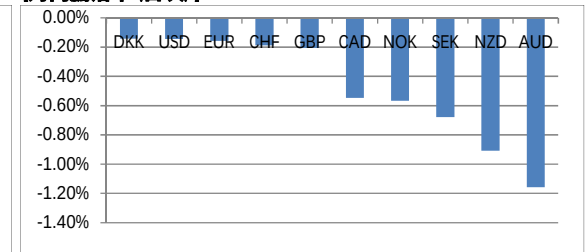
[本日の予定]

Date	Time	Event	予想	前回
2月22日	08:30	日 CPI/コアCPI/コアコアCPI(前年比)	1月 0.2%/0.8%/0.4%	0.3%/0.7%/0.3%
	16:00	独 GDP(前期比)・確報	4Q 0.0%	0.0%
	18:00	独 IFO指数(企業景況感/期待/現況)	2月 98.9/94.3/103.9	99.1/94.2/104.3
	19:00	欧 CPI(前月比/前年比)	1月 -1.1%/1.4%	0%/1.6%

[ドル円相場]



[対円騰落率(日次)]



[予想レンジ]

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.50-111.50	1.1300-1.1400	125.00-127.00

[マーケットインプレッション]

昨日のアジア時間は「米中貿易交渉の主要構造問題に関する覚書が準備されている」との報道に米中通商協議の進展期待からドル円は110.85円まで上昇。海外時間に発表された米2月フィラデルフィア連銀景況指数や米12月耐久財受注、米2月製造業PMIが予想を下回る内容となった事でドル売り優勢となると一時110.56円まで下落。然しながら米金利上昇を背景に、前日の安値110.55円が意識され買い戻される展開となると、結局110.72円でクローズしている。米中通商合意を目指し、中国が米農産品輸入の300億ドル拡大を提案する等、米中通商協議への進展期待に加え、FRBに対する過度なハト派懸念の後退はドル円のサポート材料となっており、着実に111円台が重くなっているものの、短期的にはドル円は引き続き111円越えの上値を試していく展開を想定しておきたい。

東京	東京時間のドル円は110.75レベルでオープン。特段目立った材料がない中節目の111円を前にした上値の重さが意識され700主体で110.59まで下落。その後米中貿易交渉に関し、主要な構造問題で6つの覚書が準備されているとの報道を受け、米中通商交渉の進展への期待が高まり、米金利の上昇に連れてドル円も110.85まで上昇。結局110.76レベルで海外へ渡った。 [東京15:30]
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、110.75レベルでオープン。特段の材料もなく110.67-83円の狭い値幅でのみ含み合いとなり110.71レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1331レベルでオープン。朝方にフランスの2月製造業PMIが予想を上回ると1.1363まで堅調に推移するが、ユーロ圏の製造業PMIが予想を下回る50割れとなると上昇分をはき出す。その後も方向感ない推移が続き結局1.1352レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3027レベルでオープン。朝方よりハモンド英財務相のブレクジット合意に向けてポジティブな報道が流れる中でポンドに買いが入る。ただ、直後に英政府筋がブレクジット案の見直しに来週までにまとまらないと述べた、との報道で上昇分をはき出す。その後は再びポンドが買われ一時1.3091まで上昇する場面もあったが1.3075レベルでNYに渡った。 [ロンドン7時- 00531 444 179 神田]
ニューヨーク	NY市場のドル円は110.71レベルでオープン。朝方発表された米新規失業保険申請件数が予想を下回ったが、米2月フィラデルフィア連銀景況指数や米12月耐久財受注も予想を下回ったことからドルが売られ、110.56まで下落。その後110.70まで戻すが、米2月製造業PMIが予想を下回ったことから110.57まで反落。しかし、朝方流れた「米中通商合意を目指して、中国が米農産品輸入の300億ドル拡大を提案」とのヘッドラインが意識され、米金利が上昇する中、ドル円はこの水準で下げ止まり、その後110.83まで反発。午後はドル買いが一巡し、110.70近辺で方向感なく推移し、110.72レベルでクローズ。一方、ユーロドルは1.1353レベルでNYオープン。朝方は予想よりも弱い内容の米経済指標にドル売りが進み、1.1367まで上昇するが、米金利の上昇を受けてドル買いが優勢となったことから、1.1324まで反落。その後1.1330近辺で方向感なく推移し、1.1333レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨を申し出ください。

担当: 関・玉井